

女性の健康づくり応援セミナーを開催しました

政府は、2024年6月11日、女性活躍・男女共同参画の取り組みを加速するために、「女性版骨太の方針 2024」を決定しました。その中でも「仕事と健康課題の両立の支援」として、働く女性の月経、妊娠・出産、更年期等、女性のライフステージごとの健康課題に起因する望まない離職等を防ぎ、女性の活躍を支援することが盛り込まれています。

このため、山口労働局では、3月10日（月）KDDI 維新ホールにて、包括連携協定を締結した大塚製薬株式会社と連携し、「女性の健康づくり応援セミナー」を開催し（[報道発表資料](#)）、県内人事労務担当者を中心にオンラインも含め多くの方々に御参加いただきました。

冒頭の友住弘一郎労働局長から、「山口県内の有効求人倍率は就業地別で全国2番目に高い数値となっており、企業にとって人材の確保が最も大きな課題。一方で、山口県の女性の労働力率は全国で2番目に低い状況にあり、仕事と家庭を両立できる環境を整備し、女性の活躍を推進して、女性が働きやすいと感じられる職場、誰もが活躍できる社会を実現することが人材確保の観点からもますます重要で、女性の活躍推進が山口県の人材確保の鍵である。」との挨拶がありました。



冒頭挨拶 友住弘一郎 山口労働局長

まず、第1部では、「女性のライフステージに応じた健康課題」について、山口産業保健総合支援センター保健師山藤紀子様にご講演をいただきました。山藤様から、女性の健康対策の必要性、課題、企業が女性の健康支援に取り組むポイントを御紹介いただきました。特に、更年期などの女性特有の健康課題について具体的な内容、そして参考となる厚生労働省のサイト（[働く女性の心とからだの応援サイト](#)）を情報提供いただきました。



山口産業保健総合支援センター 保健師 山藤紀子様による御講演の様子

次に、第2部では、「知って対処しよう！女性の健康課題（大塚製薬の取組）」について、大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部中国支店山口出張所佐伯実佳様からの講演いただきました。佐伯様からは、女性ホルモン、月経に伴う様々な不調について、さらに更年期症状について御説明を頂きました。特に、月経前症候群（PMS）、更年期障害の治療法の具体的な説明には、参加者から高い関心を寄せられました。更年期障害の治療法の一つとしてエクオール（[山口労働局ホームページ](#)）が紹介されました。

大塚製薬株式会社様では女性の健康に寄り添った独自にサイトを作成されています（[女性の健康推進プロジェクト](#)）。

最後に、第3部「働く女性と生理休暇」について、山口労働局雇用環境・均等室長補佐鈴木愛から説明がありました。



大塚製薬株式会社 佐伯実佳様の御講演



山口労働局雇用環境・均等室 鈴木愛室長補佐による説明

厚生労働省では、毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。女性は、ライフステージごとの女性ホルモンの変化によって身体とところが劇的に変化します。女性が生涯を通じて健康に過ごすために、女性特有のからだの仕組みや健康課題を理解して、対応することが大切です。今後とも女性の健康課題についての情報提供を行ってまいります。

（この記事に関するお問い合わせ先）

労働基準部 健康安全課 083-995-0373